



学校だより

はくれい

白山市立白嶺小学校
白山市立白嶺中学校
第13号
令和7年12月1日



「白山ひめ鮎」の塩焼きが提供された給食

白山市の清流で育まれたアユの周知へ、
白山手取川漁協は学校給食で地元の天然ア
ユ「白山ひめ鮎」の提供を始めた。白山ひ
め鮎は「金剛山城サミット白山大会・鳥越
センゴクフェスタ」に合わせて今年9月に
ブランド化されたばかり。学校給食をつ
かげに、市内外の飲食店での提供を目指す。

9月にブランド化

組合理事の北出弘幸さんによる
と、6月16日から9月末までに釣
られた白山ひめ鮎は約270匹
となる。北出さんはアユ釣り教室
や買い取り所などを掛けて白
山ひめ鮎を、まずは地元の子ども
たちに知ってもらおうと給食用に
提供了。

27日は白山市白嶺小中、白峰小
で振る舞われ、児童生徒約70人に

食べ物は、植物や動物
といった他の命をいただく
ことで作られています。

私たちは毎日の食事を
通して様々な「いのち」を
いただきます。

私たちが健康で毎日過
ごせているのも「いのち」の
おかげです。

私たちの「いのち」は、
いただいた「いのち」で明
日に繋がれているのです。
まずは自然や食べ物に感
謝しなければなりません。

いただいた「いのち」を
無駄にせず、感謝してしつ
かり食べましょう。

「いただきます」「ごちそ
うさま」といった感謝の言
葉を実践しましょう。

食べることは健康維持
に不可欠であり、心の成長
とも深く関わっています。

栄養バランスの取れた
食事は、健康な体と健や
かな心を育む土台となります。

友達や先生と感謝しな
がら給食をいただく経験を
通じて、互いに支え合う力
や自分で食を選ぶ力も育
てましょう。

白山手取川漁協、児童生徒に

「ひめ鮎」給食で知って



北出さんと一緒に「白山ひめ鮎」を味わう子どもたち
—白山市白嶺小中

魚好きじゃなくても「おいしい」

塩焼きが1匹ずつ提供された。学
年ごとにサイズが異なり、子ども
たちは特製みそ味わった。
白嶺小6年の新田莉緒さんは
「魚はあまり好きじゃないけれ
ど、白山ひめ鮎は食べられた。と
てもおいしい」と口いっぱいに頬
張った。給食時間の後半には、北出さん
と漁協組合理事の塩野与嗣男さん

の丹保翔壽さんは「アユ釣りに来

年行つてみた」と話した。
北出さんは「子どもたちが食べ
ている姿を見て、うれしく涙が
出そうだった。地元の川においし
いアユがいると知つてもらえた」と喜んだ。

【北國新聞 R7.11.29（土）より】

【表彰披露】

①「いしかわっこ駅伝交流大会」出場メンバー

（6年吉田橋平さん、柴山雄太朗さん、宮腰斗牙さん、5年山口晴之さん、東野俊一朗さん）

②白山市読書感想文コンクール

優秀賞 小学3年 新田紗良さん

佳作 小学1年 合田美晴さん、バーネットソン愛幸さん、小学2年 太田智美さん、関千花さん、

小学3年 川端多緒さん、小学4年 山下杏珠さん、

小学5年 常少凜音さん、丹保日奈さん、小学6年 新田莉緒さん、山本麗心さん、

中学1年 増田奈那さん、中学2年 山口三歩さん、中学3年 泉屋絵南さん

③松任法人会主催「税に関する絵はがきコンクール」

優秀賞 小学6年 新田 莉緒 さん

④第20回白山市図書館を使った調べ学習コンクール

努力賞 小学1年 バーネットソン愛幸さん、中学3年 永井貫太さん

⑤第42回県児童硬筆書写作品コンクール

特選 小学6年 山下七色さん、入選 小学3年 山田 幸さん

